



MOBAC SHOW 2027 *Tokyo*

第30回 国際製パン製菓関連産業展

2027 / 3 / 2 TUE → 5 FRI
幕張メッセ
MAKUHARI MESSE / JAPAN

Machinery M aterials M arketing
OF BAKERY AND CONFECTIONERY SHOW

2027モバックショウ出品のご案内

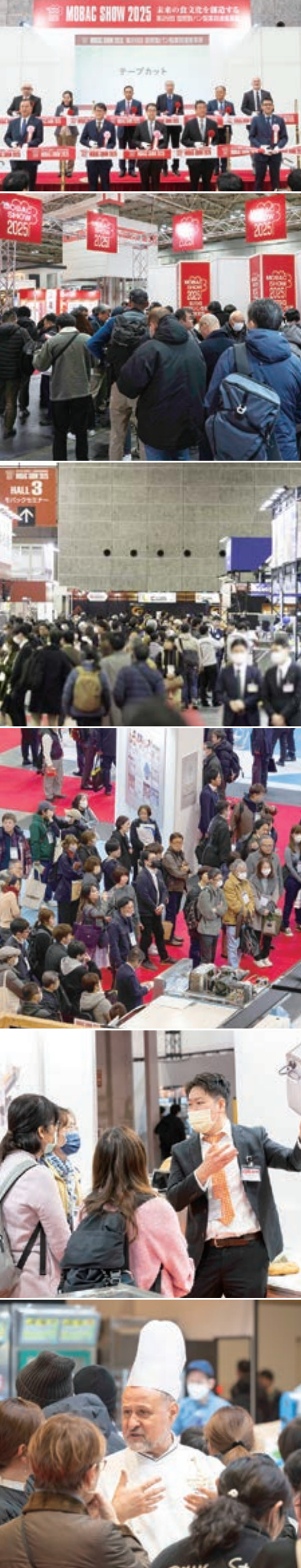
人と食をつなぐ、次世代の技術



www.mobacshow.com



日本製パン製菓機械工業会
JAPAN BAKERY AND CONFECTIONERY
MACHINERY MANUFACTURERS' ASSOCIATION



人と食をつな

開催概要

名 称	MOBAC SHOW 2027 2027モバックスヨウ（第30回国際製パン製菓関連産業展） The 30th MACHINERY, MATERIALS, MARKETING OF BAKERY AND CONFECTIONERY SHOW
目 的	製パン製菓産業に必要なあらゆる機械・設備・器具・原材料・資材、関連情報や各種製法等の公開展示を通じ、新規需要の創出を促し、業界交流の場を提供するとともに、食品産業の発展と豊かな食文化の向上に寄与することを目的とする。
テ ー マ	人と食をつなぐ、次世代の技術
展示方針	(1)「技術」と「素材」が創りだす「おいしさ」の実演 (2)持続可能な未来につながる機器、原材料、マーケット情報の発信 (3)「環境」「安全・安心」「衛生」に配慮した一連の展示 (4)次世代に向けた「省人化」「省力化」の提案
出品内容	(1)製パン機械 (2)製菓機械 (3)食品加工機械 (4)製粉機械 (5)包装機械 (6)製パン製菓器具 (7)厨房機器 (8)冷凍冷蔵機器 (9)保管・搬送・仕分機器 (10)分析・検査機器 (11)工場設計・設備エンジニアリング (12)ロボット・省人化・省力化関連機器 (13)原材料・食材 (14)冷凍生地 (15)副資材・包装資材 (16)安全・衛生管理機材 (17)食品OEMサービス (18)エネルギー関連 (19)店舗設備 (20)IoT・AI関連ソリューション (21)環境対策関連ソリューション (22)コンサルティングサービス (23)専門誌・専門図書 (24)その他の関連設備・器具
主 催	協同組合 日本製パン製菓機械工業会
会 期	2027年3月2日(火)～3月5日(金) 4日間
開場時間	午前10時～午後5時
会 場	幕張メッセ・国際展示場 4・5・6・7・8ホール 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-1
規 模	屋内 1,500 小間
後 援	経済産業省、東京都、千葉県、千葉市、日本貿易振興機構（ジェトロ）、全日本パン協同組合連合会、一般社団法人日本パン工業会、パン普及協議会、学校パン給食推進協議会、一般社団法人日本パン技術研究所、全国菓子工業組合連合会、一般社団法人日本洋菓子協会連合会、協同組合全日本洋菓子工業会、全国和菓子協会、全日本菓子協会、全国米菓工業組合、一般社団法人日本惣菜協会、一般財団法人食品産業センター、日本チョコレート・ココア協会、日本チョコレート工業協同組合、日本製餡協同組合連合会、一般社団法人日本フードサービス協会、一般社団法人日本冷凍食品協会、一般社団法人日本食肉加工協会、一般社団法人日本かまぼこ協会、日本チェーンストア協会、一般社団法人日本弁当サービス協会、一般社団法人日本スーパーマーケット協会、公益社団法人日本給食サービス協会、一般社団法人全国スーパーマーケット協会、一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会、オール日本スーパーマーケット協会、株式会社幕張メッセ (以上予定・順不同)
協 賛	一般社団法人日本食品機械工業会、一般社団法人日本包装機械工業会、一般社団法人日本厨房工業会、東京糧食機工業協同組合、一般社団法人中部包装食品機械工業会、製粉協会、精糖工業会、一般社団法人日本乳業協会、日本香料工業会、一般社団法人日本植物油協会、日本イースト工業会、日本マーガリン工業会、公益社団法人日本包装技術協会、日本ジャム工業組合、日本フラワーペースト工業会、アメリカ合衆国小麦連合会、カリフォルニアレーズン協会、在日ドイツ商工会議所、フランス見本市協会、全国パン専門新聞協会 (以上予定・順不同)
海外 パートナー 団体	国際中華パン菓子協会連合会（ベトナム）、台北ベーカリー協会（台湾）、大韓製菓協会（韓国）、中国製パン製菓産業協会（中国）、ドイツ製パン中央連盟（ドイツ）、フィリピン・チャイニーズベーカリー協会（フィリピン）、BEMA／ABA／RBA（アメリカ） (以上予定・順不同)

ぐ、次世代の技術

MOBAC
SHOW
2027
Tokyo

2027 モバックショウ開催にあたって ～出品のご案内

この度 2027 モバックショウ（第 30 回国際製パン製菓関連産業展）を 2027 年 3 月 2 日（火）から 5 日（金）までの 4 日間、幕張メッセにて開催することとなりました。

本展は 1971 年（昭和 46 年）に第 1 回展を大阪にて開催以来、関係各位の絶大なるご支援・ご協力により、最高レベルの品質と信頼性でパン業界・菓子業界に貢献できる専門見本市として、着実に発展を遂げてまいりました。

とりわけ近年では「マシン」「マテリアル」「マーケティング」という 3 つの M をキーワードとして出品分野の拡大を図り、機械メーカーの他にも多くの原材料メーカーや関連資材メーカーの皆様が競って出品する製パン・製菓関連の総合専門展として定着しております。

第 30 回展となる今回は「人と食をつなぐ、次世代の技術」をテーマに、近年急速に発達してきたデジタル技術やスマートファクトリーなどの次世代技術に注目し、AI によるレシピ提案、パーソナライズされた栄養設計、遠隔操作による製造支援、消費者とのインタラクティブなコミュニケーションなど、技術が人の想いを形にし、より豊かな食体験を実現する未来像を描いてまいりたいと思います。

また、今回のモバックショウでは、原材料・食材・冷凍生地・副資材・包装資材メーカー出品企業様のブースを集中展示し、来場者の注目度合を高め、展示企業様の優秀な製品が広く周知されるようにいたします。

このような方針のもと、今まで培ってきた日本のパ

ン・菓子産業の技術を国内ユーザーはもとより、海外ユーザーの方々にもご覧いただける展示会にしたいと考えております。

これまで、パン・菓子産業の途上国であったアジア諸国では、急速な経済成長とともにパン・菓子産業が急速に発展し、消費者の味覚への嗜好も豊かになっており、より美味しさと品質の高さを求める段階になっております。幸いなことに、これらの国々は、日本のパン・菓子の美味しさ、質の高い生産技術を目指しているところが多く、母国ビジネスとして日本と同じ美味しさのパン・菓子を生産していくことを考えております。これは、日本の製パン・製菓関連の機械・材料メーカーにとって海外へのビジネスを広げるチャンスであり、今回の 2027 モバックショウでは、多くの海外ユーザーにも PR できる国内唯一の製パン・製菓関連専門の展示会となるよう準備を進めてまいります。

関係各位におかれましては、本展の開催趣旨に格別のご賛同を賜り、より多くの機械メーカー・原材料メーカー・関連業者の方々にご出品をお願いしたいと存じます。

活発な商談と業界交流の場として、また、新製品・新技術などの情報発信のステージとして、本展を積極的にご活用いただきますよう、出品のご案内とお願いを申し上げます。

日本製パン製菓機械工業会
理事長 梶原秀浩

2027 モバックショウ実行委員会
実行委員長 田中利政



人と食をつなぐ、次世代の技術

展示方針

- ①「技術」と「素材」が創り出す「おいしさ」の実演
- ②持続可能な未来につながる機器、原材料、マーケット情報の発信
- ③「環境」「安全・安心」「衛生」に配慮した一連の展示
- ④次世代に向けた「省人化」「省力化」の提案

3つのM

Machine

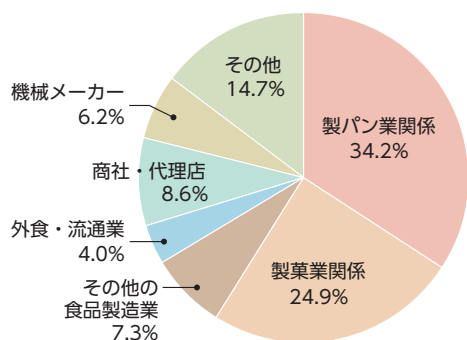
Ma

出品のメリット

過去29回の開催実績を有し、製パン製菓産業に必要なあらゆる機械・設備・器具・原材料・資材、情報等が一堂に公開展示されるアジア唯一のビジネスショーとして、国内外から高い評価を受けています。

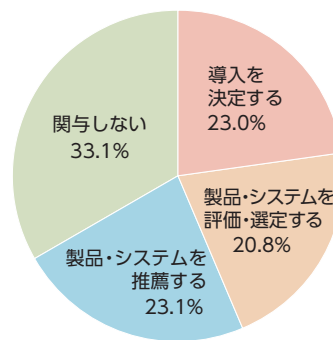
1 ユーザー層中心の質の高い来場動員を実現

製パン製菓業関係者が60%近くを占め、その他の食品製造業者、外食・流通業者を加えると70%以上がユーザー層となっており、トレードショーにふさわしい来場動員を実現し、出品者をバックアップします。(前回2025大阪開催実績)



2 製品導入決定権のある方が多数来場

「製品導入の決定権がある」と答えた方が23.0%、「製品・システムを評価・選定する」および「製品・システムを推薦する」と答えた方を合わせると60%以上の来場者が製品導入の決定に関わっています。(前回2025大阪開催実績)



3 五感を刺激する多彩な実演ステージ

見て・聴いて・触れて、味わうリアルの実演が話題になっています。モバックショーでは、万全なサポート体制で出品者の皆様が実演しやすい環境を整えています。

モバックショーには、
実演しやすい環境が
整っています。



出品対象

がキーワード

Primary Materials Marketing

- 製パン機械 ● 製菓機械 ● 食品加工機械 ● 製粉機械 ● 包装機械
- 製パン製菓器具 ● 厨房機器 ● 冷凍冷蔵機器
- 保管・搬送・仕分機器 ● 分析・検査機器
- 工場設計・設備エンジニアリング
- ロボット・省人化・省力化関連機器 ● 原材料・食材 ● 冷凍生地
- 副資材・包装資材 ● 安全・衛生管理機材 ● 食品OEMサービス
- エネルギー関連 ● 店舗設備 ● IoT・AI関連ソリューション
- 環境対策関連ソリューション ● コンサルティングサービス
- 専門誌・専門図書 ● その他の関連設備・器具

4 ユーザー向け中心の実効性の高いプロモーション活動を実施

広報・観客動員計画

- モバックショウ公式サイトによる来場誘致
- LINE、Instagramなど各種SNS投稿による来場誘致
- プレスリリース配信サービス活用による来場誘致
- 最新情報のメールマガジン配信
- 製パン製菓業界紙（誌）への広告出稿とパブリシティ
- 食品・外食関連業界紙（誌）への広告出稿とパブリシティ
- 一般紙、産業総合専門紙（誌）への広告出稿とパブリシティ
- 国内ユーザー団体への観客動員要請
- 後援・協賛団体への観客動員要請
- 国内外関連展示会へのPRブース出展
- プレス向け発表会の実施
- 海外ユーザー団体等への観客動員要請

5 パン・菓子業界の一大イベント

業界交流促進

モバックショウ開催の機会を捉え、全国のユーザー団体や海外関連の団体による会議や交流会が会場近辺で開催されます。（前回2025大阪開催実績）

- パン公正取引協議会拡大理事会
- 日本パン工業会定例会
- 全日本パン協同組合連合会正副会長・常務理事会
- 全国菓子工業組合連合会青年部全国大会

6 ユーザー業界参加の多彩なイベント・併催行事が話題

イベント・併催行事

見て楽しく、触れて・聞いて学べる実感・体験型のイベントが話題になっています。今回もパン・和菓子・洋菓子の一流職人の方々による実演や、食の安全・衛生に関すること、最新の技術動向、トレンド情報を公開するモバックセミナー等を開催いたします。これらの併催行事には毎回多数の来場者が参加し、会場内は熱気にあふれています。

※前回2025モバックショウでは、下記の併催行事を開催いたしました。

- ベーカリー・ジャパンカップ
- アンバサドル・デュ・パン イベントコーナー
- 和菓子実技講習会
- グープ・デュ・モンド（ベーカリー・ワールドカップ）コーナー
- 洋菓子イベントコーナー
- JAPAN PACK パビリオン
- 補助金活用相談コーナー
- モバックセミナー



出品要領

- 出品申込に際しては、「出品規定（一般事項）」にご同意いただいたうえ、下記要領にてお申込みください。
- 本展示会では、出品申込書と出品申込金を主催者が受領してはじめて正式の出品申込となります。

1. 出品料

屋内1小間 8.82m² (2.97m×2.97m)

一般 350,000円＋税10% (税込385,000円)

正会員 255,000円＋税10% (税込280,500円)

賛助会員 300,000円＋税10% (税込330,000円)

書籍 120,000円＋税10% (税込132,000円)

2. 申込要領

①申込受付期間

2026年2月1日(日)～8月31日(月)

ただし、満小間になった場合は、期間内であっても締切ります。

②申込方法

「出品申込書」に必要事項をご記入のうえ、2027モバックショウ事務局宛にお送りください。

また、1小間につき50,000円の出品申込金を同時にお支払いください。

(銀行振込の場合は原則として領収書は発行いたしません。)

③出品申込書送付先および問合せ先

2027モバックショウ事務局

〒104-0061

東京都中央区銀座1-18-2 タツビル

日本製パン製菓機械工業会

電話 03(6673) 4333 (代)

FAX 03(6673) 4568

④出品料／出品申込金の送金先

三菱UFJ銀行 京橋支店

普通預金 口座番号 0130339

口座名義 協同組合日本製パン製菓機械工業会

3. 出品契約

正式な出品契約は、2026年10月中に行います。

主催者は、割当て小間を示した出品契約書2通を送付します。出品申込者は、この契約書に捺印し、定められた期間内に提出してください。同時に、出品料残額（支払済出品申込金を除いた金額）をお支払いください。（送金先2.－④参照）手形はお受けできませんのでご了承ください。

4. 出品者説明会および諸手続き

2026年11月上旬頃に出品者説明会の開催を予定しています。

「出品手引書・手続書類綴」は、この時に配布いたします。

基礎小間および小間装飾

①小間のタイプおよび小間の寸法

小間のタイプはシングル小間、ダブル小間、ブロック小間の3タイプです。

各タイプの小間の寸法は以下の通りです。

②基礎小間

基礎小間はシステムパネルで設置します。

基礎小間には、壁面システムパネル、小間番号板が含まれます。

パラペット、社名板は有料となっておりますので、必要な出品者は別途お申込みください。

③既成レンタル小間装飾

装飾費用の低減を図りたい場合は、「既成レンタル小間装飾(パッカージブース)」をご利用ください。

詳細はあらためてご案内いたします。

④装飾物の高さ制限

装飾物の高さは、シングル小間では2.7mが限度となります。2.7m超の構造物を計画している場合は、ダブル小間、ブロック小間でお申込みください。(ただし、構造物が小間の4辺から0.99mセットバックしていることが条件です。)

小間のタイプ

〈シングル小間〉

タイプ	面積(m ²)	奥行(m)	間口(m)
S-1	8.82	2.97	2.97
S-2	17.64	2.97	5.94
S-3	26.46	2.97	8.91
S-4	35.28	2.97	11.88
S-5	44.10	2.97	14.85
S-6	52.92	2.97	17.82
S-7	61.74	2.97	20.79
S-8	70.56	2.97	23.76

〈ダブル小間〉

タイプ	面積(m ²)	奥行(m)	間口(m)
D-4	35.28	5.94	5.94
D-6	52.92	5.94	8.91
D-8	70.56	5.94	11.88
D-10	88.20	5.94	14.85
D-12	105.84	5.94	17.82
D-14	123.48	5.94	20.79
D-16	141.12	5.94	23.76

〈ブロック小間〉一辺の長さは15.38m

タイプ	面積(m ²)	奥行(m)	間口(m)
B-20	176.40	15.38	11.47
B-22	194.04	15.38	12.62
B-24	211.68	15.38	13.77
B-25	220.50	15.38	14.34
B-26	229.32	15.38	14.92
B-28	246.96	15.38	16.06
B-30	264.60	15.38	17.21
B-32	282.24	15.38	18.36
B-34	299.88	15.38	19.50
B-35	308.70	15.38	20.08
B-36	317.52	15.38	20.65
B-38	335.16	15.38	21.80
B-40	352.80	15.38	22.94
B-45	396.90	15.38	25.81
B-50	441.00	15.38	28.68

※ブロック小間は、20小間以上の申込みとなります。
上記は寸法例であり、50小間以上の申込みも可能です。

※40小間以上お申込みの場合は、小間形状について、別途ご相談に応じます。

割引制度

★ 早期割引制度

2026年4月30日(木)までに出品申込金を納入された場合、1小間につき10,000円を割引かせていただきます。(正会員は除く)

★ 連続出品割引制度

2025モバックショウに出品した企業が2027モバックショウに連続して出品していただいた場合、1小間につき10,000円を割引かせていただきます。(正会員、書籍ブース出品者は除く・早期割引制度との併用可)

★ 新設 新規出品割引制度

モバックショウに初めて出品する企業(2015モバックショウ以降2025モバックショウまで出品をしていない企業を含む)が2027モバックショウに出品していただいた場合、1小間につき15,000円を割引かせていただきます。(正会員、書籍ブース出品者は除く・早期割引制度との併用可)

工事および電気使用料

① 電 気

電気使用に必要な一切の工事費および電気使用料等は、出品者の負担となります。開閉器は電圧別に1カ所設置します。

ア. 電力幹線工事費

電力を必要とする幹線工事費については、下記の基準により出品者の負担となります。

※最初の1.0kWまで 8,000円+消費税(10%)
以後0.5kWごと 4,000円+消費税(10%)

イ. 電気使用料金

小間内で使用する電気使用料金は、全て出品者の負担となります。

※電力1.0kWにつき2,400円+消費税(10%)

※電力幹線工事費および電気使用料金は、2025年9月現在のものです。今後の動向によっては変更をさせていただく場合がありますので、あらかじめご承知おきください。

ウ. 支払方法

電力幹線工事費および電気使用料金については、会期終了後請求書を発行しますので、支払期日までに主催者にお支払いください。

② ガス、給排水、エアー工事

- ・熱源としてガスを使用する場合は、都市ガスのみ使用が可能です。ガス使用に必要な一切の工事費およびガス使用料は、出品者の負担となります。
- ・給排水ならびにエアー供給に必要な一切の工事費および水道使用料等は、出品者の負担となります。

隣接小間への配慮

出品者の皆さまがお互いに最大限の展示効果をあげられるよう、自社の展示、装飾、実演にあたっては、他の出品者へのご配慮をお願いいたします。

また、展示・装飾・実演に関しては、安全保持のため主催者の指示に従ってください。

① 実演、試食

- ・自己の小間内でのみ出品物の実演および物品の配布を行うことができます。
- ・会場内において食品を試食に供する場合は、原則食品衛生法上の許可・届出は不要ですが、無料提供においても場合により必要となる場合があります。また、試食を行う場合は、管理者の責任において衛生上の細心の注意を払ってください。
- ・原則として、実演で生じた食品等を販売することはできません。

② デモンストレーション、製品説明等

ア. 出品者間の公平を期するため、デモンストレーション、製品説明等を行う際にマイク、AV機器(ビデオ・DVD等)を使用される出品者は、音量には十分注意して行ってください。

(小間境界より前面2mの位置において計測値70デシベル以下)

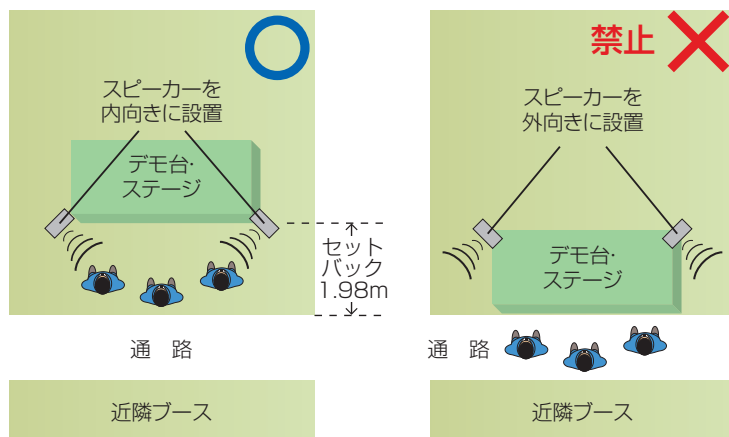
イ. マイク、AV機器を使用する際に、スピーカー等の拡声装置を自己の小間から外向きに設置することは禁止します。

ウ. 自己の小間内にデモ台・ステージ等を設置し、マイク・スピーカー等を使用してデモンストレーションや商品説明を行う場合は、観客が通路に滞留しないよう、小間内に十分な観客収容スペースを確保できる小間設計を行ってください。

※小間境界面から1.98m以上セットバックを条件とします。

※デモ台・ステージを設置する場合は、ダブル小間・ブロック小間でお申込みください。

デモ台・ステージの設置方法



出品規定（一般事項）

1. 出品規定の遵守

出品者は、本出品規定ならびに出品者説明会で配布する「出品手引書」各規定を遵守してください。これらに違反していると主催者が判断した場合、主催者は出品申込を拒絶または取消することがあります。

2. 出品対象

出品対象は、本展示会の目的・趣旨に合致するものとさせていただきます。

中古品・模倣品の出品は固くお断りいたします。

主催者は、出品受付に際し、出品者および出品物に対して審査を行い、その受付の保留・拒絶を行うことがあります。

3. 小間割り

小間割りは、小間の配置・形状に基づき、所定の手続きに従い、主催者が決定いたします。

主催者は、出品申込者より出された希望事項に拘束されません。

4. 共同出品の取扱い

2社以上で共同出品する場合、主催者が発行する資料（例：出品者名簿、ガイドブック等）への会社名の記載、各種印刷物の配布、展示会場での会社名表示等は、主催者との出品契約を締結した会社に限らせていただきます。

5. 小間使用の権利

出品申込者は、出品契約の締結および出品料全額の納入をもって、小間使用の権利を取得します。

ただし、出品者は、割り当てられた小間の一部または全部を、有償・無償に関わらず、第三者に譲渡または貸与することはできません。

6. 出品申込の取消しおよび出品契約の解約

出品者が、出品申込の取消しおよび出品契約の解除をすることは、原則としてできません。

やむを得ない理由でこれらを行うときは、必ず文書で申し出てください。

出品者が、出品申込の取消しまたは出品契約を解約した場合は、既納の申込金または出品料はお返しいたしませんので予めご了承ください。

7. 会期の変更

やむを得ない事情が生じた場合、会期が変更される場合があります。

この変更によって生じた損害について、主催者は保証の責を負いません。

8. 開催の中止

天災、疫病、政治経済等の混乱その他、不可抗力またはやむを得ない理由により開催が中止されることがあります。

この場合、出品者の損害については、主催者は原則として賠償の責を負いません。

なお、既納出品料については、中止判断時点までの必要経費を差し引いたうえで余剰金があった場合には、出品者に返金いたします。

9. 関連法規の遵守および対応

本展示会への出品にあたっては、次に挙げる関連法規を遵守し、充分な対応を行ってください。

①事故防止

PL法、労働安全衛生法、消防法、火災予防条例、電気安全規則、食品衛生法等

②知的所有権対応

特許法、実用新案法、意匠法、商標法、著作権法等

③その他

個人情報保護法等

10. 工業所有権出願の発明考案に関わる出品

工業所有権出願の発明考案に関係する出品物は、特許法第30条（発明の新規性喪失の例外規定）の適用が受けられます。当規定の適用を受けようとする場合は、出品者自身が書面を作成し、特許庁に提出してください。

11. 外国貨物の展示

外国貨物を日本国内で売却・譲渡する予定がある場合には、あらかじめ通常の輸入通関を行ったうえで展示してください。

出品社一覧(50音順) 過去3回の出品社

(株)愛工舎製作所	(株)カミナシ	昭和産業(株)	鳥越製粉(株)	(株)前田商店
愛知電熱(株)	カモ井加工紙(株)	伸工貿易(株)	中井機械工業(株)	正城機械(株)
IBIE	カリフォルニアくすみ協会	シンテゴンテクノロジー(株)	(株)中西製作所	(株)マスターマインド
アイブラント(株)	カリフォルニア・レーズン協会	蘇州欧福蛋業股份有限公司	NASCO (株)	(株)マスタック
(株)朝日化成	カルピジャーニ・ジャパン(株)	スカイレイク(株)	(株)浪華電熱機製作所	増田煉瓦(株)
アサヒ装設(株)	(株)関西オイルシールセンター	(株)スギノマシン	日仏商事(株)	(株)松山丸三
(株)旭プレシジョン	(株)関西西久保長	(株)スズキ産業	ニッカ電測(株)	(株)マトファー・ジャパン
(株)旭屋出版	関西製菓製パン厨房機器協同組合	(株)スドウ	日新化工(株)	MA PASSION NORMANDIE JAPON (株)
(有)麻布精機製作所	関東混合機工業(株)	(株)スマシヨク	日清製粉(株)	(株)マルカ
アゼット(株)	(株)カンプライト	静甲(株)	(株)ニッポン	マルサンアイ(株)
アタックベース(株)	(株)キーエンス	精電舎電子工業(株)	日本工業刃物(株)	(株)丸善
(有)アトリエケー	キーフェル(株)	(株)西友エンジニアリング	(一社)日本食品機械工業会	(株)丸善化工
(株)アニー	木田製粉(株)	(株)セゾン保険サービス	(株)日本食糧新聞社	(株)マルゼンブック
American Pan	(株)北原産業	浙江安品工贸有限公司	(株)日本動熱機製作所	(株)丸菱
アラム(株)	(株)北村製作所	ゼネラルパッカー(株)	日本ニーダー(株)	(株)丸菱関東販売
(株)アラリード	キッコーマン食品(株)	七堡企業有限公司	(一社)日本パン技術研究所/(株)J-I-B	(有)マンテック充填工業
(株)アリガ	機能素材(株)	ゼロイチゼロ(株)	(一社)日本包装機械工業会	(株)ミキタ
アルプラス(株)	キムラシール(株)	全国菓子工業組合連合会	(公社)日本包装技術協会	(株)ミコヤ香商
アルマーク(株)	(株)久電舎	(株)ソディック	(株)日本包装リース	御崎コンペヤー(株)
(株)アワジヤ	共立プラント工業(株)	ソントンホールディングス(株)	日本ポリスター(株)	(株)水内ゴム
(株)飯田製作所	キョーワクリーン(株)	大英技研(株)	日本緑茶センター(株)	三鈴工機(株)
イーデーエム(株)	(株)キラックス	Daigas エナジー(株)	(株)ニュートラル	三菱商事ライフサイエンス(株)
伊藤忠食糧(株)	冠宇機械廠有限公司	(株)タイキ	(株)ニューマインド	三ツ星ベルト(株)
iba	クイック・ロック・ジャパン(株)	(株)大進	(株)ネクスト	(有)明起商会
茨木精機(株)	九鬼産業(株)	ダイヤ冷ケース(株)	(株)ネクストスケープ	(株)明和エンジニアーズ
(株)ウィンター・ハルター・ジャパン	(株)柳沢電機製作所	大和貿易(株)	ノボザイムズジャパン(株)	(株)モキ製作所
ウーシー・バイクウェア・ファクトリー	(株)熊本玄米研究所	大和冷機工業(株)	(株)バイオニア風力機	森川フードマシン(株)
(有)ウエスト	熊本製粉(株)	(株)高砂	ハイテック(株)	森永商事(株)
(株)UNO	クリーンレーザージャパン(株)	多賀電気(株)	和食器窯元 麦山窯	(株)モレック
(株)梅林機械	グリコ栄養食品(株)	タカナバ販売(株)	ハクラ精機(株)	(株)ヤナギヤ
エ・ウォーター・プラントエンジニアリング(株)	(株)クレオ	(株)タカハシ	パケ ドゥ ソレイユ	ヤマコー(株)
(株)エー・アンド・デイ	(株)グローアップ	滝川工業(株)	橋田機工(株)	山崎製パン(株)
(株)エコノス・ジャパン	(株)グローバルコード	竹本油脂(株)	バシフィック洋行(株)	(株)山田製作所
エスケーミキサー(株)	群馬製粉(株)	(株)多田フィロソフィ	ハバシット日本(株)	(株)ヤマニパッケージ
(株)エヌワイビー	(株)健康マルシェ	(株)館山	ピーロート・ジャパン(株)	山本ビニター(株)
エバリッチエンタープライズ(有)	(有)光陽機械製作所	(株)田中衡機工業所	ビクトリノックスジャパン(株)	Unifiller Japan (株)
FHA	(株)幸和工業	(株)田中食品興業所	日の本穀粉(株)	横浜油脂工業(株)
(株)エフ・エム・アイ	(株)コガサン	タニコー(株)	(株)平野製作所	横山香料(株)
(株)エフ・シー	古賀産業(株)	谷沢菓機工業(株)	(株)ファインテック	横山製粉(株)
江別製粉(株)	(株)コトブキペーキングマシン	(株)タヌマ	フクシマガリレイ(株)	(株)ヨシダキカイ
(株)エムエスティ	(株)粉由	(株)ちどり産業	(株)フジ	(株)よし与工房
MSD 商事(株)	(株)コバード	中設エンジ(株)	(株)フジイ機械製作所	(株)ヨロゾ
安琪酵母股份有限公司	(有)小松鋳型製作所	(一社)中部包装食品機械工業会	(株)フジキカイ	(株)ラショナル・ジャパン
(株)エンジェルジャパン	(株)コマツ製作所	(株)チョコヴィック・ジャパン	(株)フジサワ・マルゼン	ラッキーコーヒーマシン(株)
(株)遠藤製鉛	(株)サーフテクノロジー	チョコマシヤパン(株)	富士島工機(株)	(株)ラヤマパック
(株)遠藤孝商店	サマック(株)	千代田金属工業(株)	(株)不二商会	理研ビタミン(株)
(株)OEG	(株)三協	ツカサ工業(株)	不二製油(株)	(株)隆祥房
大石産業(株)	(株)三共技研	月島食品工業(株)	(株)フタバ	ルーツ貿易(株)
(有)大久保商会	(株)サンクラフト	(株)ソジ・キカイ	物産フードサイエンス(株)	ルサッフルシンガポール
(有)大倉菓機	三幸機械(株)	T&M テクノロジー(株)	(株)フソパー	レオン自動機(株)
大阪自動機(株)	三晶(株)	DKSH マーケットエクスパンションサービスジャパン(株)	(株)フライテクノ	(株)ワールト精機
大阪ポリエチレン販売(株)	三能ジャパン食品器具(株)	(有)テックヨロズ	フランス見本市協会	(株)YTK
大森機械工業(株)	幸せお菓子プロジェクト	Tebiki (株)	ブリドール	若林工業(株)
(株)オオヤマフーズマシナリー	(株)シートス	(株)寺岡精工	ブルーマチックジャパン(株)	渡辺工業(株)
(株)オカダ	シービーエム(株)	テラダ・トレーディング(株)	古河工業(株)	(株)渡辺工業所
オサ機械(株)	シール栄登(株)	(株)デリコジャパン	(株)古川製作所	ワタナベフードソリューション(株)
(株)オシキリ	(株)七洋製作所	電気興業(株)	(株)ブレイン	
小田象製粉(株)	(株)品川工業所	テンチ産業(株)	バイクモール	
(株)オッティ貿易	(株)柴田書店	(株)テンポスバスターズ	平和製粉(株)	
(株)オリヴドゥリュック	(株)ジャーマンサービス	東海リザーブ(株)	(株)ペーカーエンジニアリング	
カーデックス(株)	(株)ジャパンシステム	(株)東京自動機械製作所	(株)ペーカーズプロダクション	
国倉機械廠有限公司	汕頭市陵海吸塑包装廠有限公司	東京食品機械(株)	Bakery China	
(株)カジワラ	上海丸菱貿易有限公司	(株)トーダイ	(株)ペーネ	
(株)型久堂	(株)ショウワ	戸倉商事(株)	(株)保坂製作所	
(株)鎌田機械製作所	昭和化工(株)	(株)トバック	布袋食糧販売(株)	

開催までの総合スケジュール

2026年

2月	出品受付開始 開催記者発表会(東京)	2月1日(日) 2月6日(金)
3月	モバックショウ特別講演会	3月
4月	早期割引締切	4月30日(木)
6月	モバックショウ特別講演会	6月
8月	出品受付締切	8月31日(月)
9月	小間割	
10月	出品契約締結 (出品料支払期限)	
11月	出品者説明会 記者会見(東京) 来場案内等の配布	
12月	各種手続書類の提出期限	

2027年

1月	出品者バッヂ・ 作業員バッヂ等の配布
2月	27日(土)～3月1日(月) 搬入
3月	2日(火)～5日(金) 会期 2日(火) 開会式・レセプション 5日(金)～6日(土) 搬出

運営組織

役員

区分	氏名	会社名	役職名
理事長	梶原 秀浩	(株)カジワラ	社長
副理事長	原田 淳一	(有)光陽機械製作所	社長
副理事長	中井 節	中井機械工業(株)	社長
専務理事	田中 利政	三幸機械(株)	社長
常務理事	小林 博紀	(株)コバード	社長
常務理事	若林 尚人	若林工業(株)	社長
常務理事	竹島 実	レオン自動機(株)	常務執行役員
常務理事	奥野 真一	(株)コトキベークキングマシン	社長
常務理事	鈴木 孝	(協)日本製パン製菓機械工業会	事務局長
相談役理事	増田 文治	(株)マズダック	会長
理事	今本美智雄	(株)ベーカーズ・プロダクション	会長
理事	山本 雅弘	(株)浪華電熱機製作所	社長
理事	牛窪 洋光	(株)愛工舎製作所	社長
理事	青木 康哲	日本工業刃物(株)	社長
理事	北村 和大	(株)北村製作所	社長
理事	山田 太	(株)山田製作所	社長
理事	宮川 恵之	(株)三協	社長
理事	簡井ミシェル	日仏商事(株)	社長
理事	飯田 勉	(株)飯田製作所	社長
理事	林 純一	関東混合機工業(株)	社長
理事	久川 孝之	(株)型久堂	社長
理事	丸田 光浩	正城機械(株)	社長
理事	谷沢 俊哉	谷沢菓機工業(株)	常務
理事	小笠原昭典	(株)品川工業所	会長
監事	大山 裕	(株)オオヤマフーズマシナリー	社長
監事	菅 泰孝	茨木精機(株)	社長

2027モバックショウ実行委員会

区分	氏名	会社名	役職名
実行委員長	田中 利政	三幸機械(株)	社長
実行副委員長	林 純一	関東混合機工業(株)	社長
実行副委員長	奥野 真一	(株)コトキベークキングマシン	社長
出品委員長	鶴岡 良太	(株)鎌田機械製作所	常務
出品副委員長	青木 康哲	日本工業刃物(株)	社長
出品副委員長	宮川 恵之	(株)三協	社長
出品副委員長	原田 幸尚	(有)光陽機械製作所	専務
会場委員長	丸田 光浩	正城機械(株)	社長
会場副委員長	吉田 和宏	千代田金属工業(株)	社長
会場副委員長	白根 慶治	ルーツ貿易(株)	社長
会場副委員長	久川 孝之	(株)型久堂	社長
広報委員長	谷沢 俊哉	谷沢菓機工業(株)	常務
広報副委員長	澤島 雄哉	(株)櫛澤電機製作所	社長
広報副委員長	若林 尚人	若林工業(株)	社長
広報副委員長	北村 和大	(株)北村製作所	社長
渉外委員長	牛窪 洋光	(株)愛工舎製作所	社長
渉外副委員長	飯田 勉	(株)飯田製作所	社長
渉外副委員長	保坂 卓哉	(株)保坂製作所	社長
渉外副委員長	簡井ミシェル	日仏商事(株)	社長
事務局長	鈴木 孝	日本製パン製菓機械工業会	常務理事
事務局次長	黒木 利明	日本製パン製菓機械工業会	
事務局課長	有賀 義訓	日本製パン製菓機械工業会	
事務局主任	神戸 光高	日本製パン製菓機械工業会	
事務局	鈴木 和子	日本製パン製菓機械工業会	



日本製パン製菓機械工業会 2027モバックショウ事務局

〒104-0061 東京都中央区銀座一丁目18番2号 タツビル5階

TEL.03-6673-4333 FAX.03-6673-4568

URL: <https://www.jbcm.or.jp> <https://www.mobacshow.com> E-mail: mobac@jbcm.or.jp

出品申込書



〒104-0061

東京都中央区銀座 1-18-2 タツビル 5 階

日本製パン製菓機械工業会

2027 モバックショウ事務局 行

申込日 年 月 日

事務局使用欄

受付番号

申込会社(団体)名
および本社所在地

代表者
役職・氏名

印

出品 申込	①別紙出品規定を了承のうえ、申込金を添え 2027 モバックショウに出品を申込みます。	申込責任者署名
	②申込金 @50,000 円× 小間分= 円 払込口座 三菱 UFJ 銀行京橋支店 普通預金口座番号 0130339 口座名義 協同組合日本製パン製菓機械工業会 ※振込手数料は出品者にてご負担願います。	

申込金請求書 ☐ 要 ☐ 不要

ご記入いただいた個人情報、本展の運営管理、実施、出品者への各種ご案内のみに使用させていただきますので、予めご承知おきください。

連絡先 担当者名 (出品者名)	会社名	和 文			
		英 文			
	所在地	フリガナ (〒 -)			
	電 話	() -	F A X	() -	
	U R L			E-mail	
	担当者名			所属役職	
割引 制度	①早期割引制度：2026 年 4 月 30 日(木)までに出品申込金を納入された場合、1 小間につき 10,000 円を割引かせていただきます。(正会員は除く) ②連続出品割引制度：2025 モバックショウに出品した企業が 2027 モバックショウに連続して出品していただいた場合、1 小間につき 10,000 円を割引かせていただきます。(正会員、書籍ブース出品者は除く・早期割引制度との併用可) ③【新設】新規出品割引制度：モバックショウに初めて出品する企業（2015 モバックショウ以降 2025 モバックショウまで出品をしていない企業を含む）が 2027 モバックショウに出品していただいた場合、1 小間につき 15,000 円を割引かせていただきます。(正会員、書籍ブース出品者は除く・早期割引制度との併用可)				
小 間 数	一 般	小間×@385,000円(うち税、35,000円) =			円
	正 会 員	小間×@280,500円(うち税、25,500円) =			円
	賛助会員	小間×@330,000円(うち税、30,000円) =			円
	書 籍	小間×@132,000円(うち税、12,000円) =			円
	注1) 上記金額は、割引き前の小間料金です。 上記金額に、早期割引、連続出品割引、新規出品割引等を適用した金額が、実際の請求金額となります。 注2) 当会に入会していただければ、大変お得な料金で出品ができますので、この機会に入会をご検討ください。				

小間のタイプ	(1)・(2)・(3)のいずれかを○で囲んでください																					
	(1) シングル小間 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>											(2) ダブル小間 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> </table>										
小間は1列（シングル）または2列（ダブル）を原則としております。 ただし、20小間以上の場合はブロック小間もご利用できます。 その場合、一辺は15.38mに限ります。																						

出品類別（該当番号に○印を付してください。）			
(1) 製パン機械	(2) 製菓機械	(3) 食品加工機械	(4) 製粉機械
(5) 包装機械	(6) 製パン製菓器具	(7) 厨房機器	(8) 冷凍冷蔵機器
(9) 保管・搬送・仕分機器	(10) 分析・検査機器	(11) 工場設計・設備エンジニアリング	(12) ロボット・省人化・省力化関連機器
(13) 原材料・食材	(14) 冷凍生地	(15) 副資材・包装資材	(16) 安全・衛生管理機材
(17) 食品 OEM サービス	(18) エネルギー関連	(19) 店舗設備	(20) IoT・AI 関連ソリューション
(21) 環境対策関連ソリューション	(22) コンサルティングサービス	(23) 専門誌・専門図書	(24) その他の関連設備・器具

主 な 出 品 物	製 品 名	出 品 類 別	生 産 国 名

- 1) 出品製品名を記入し、上の出品類別の該当番号をご記入ください。
- 2) 外国製品は生産国名をご記入ください。

・モバックスセミナーへの参加 ☐ 希望する ☐ 希望しない ※貴社の新技術・新製品情報等を直接ユーザーの皆様へアピールしていただけます。 （参加費は有料／50,000円（税別））
--

設 備 等	実演中の電気使用	都市ガス	エア供給	ボイラー使用	給排水	試 食
	有 ・ 無	要（合計 kw/h）・否	要 ・ 否	有 ・ 無	要 ・ 否	有 ・ 無
マイク・AV機器使用		デモ台・ステージ等の設置	貴 社 取 引 銀 行	支 店 名	口座番号（当座・普通）	
有 ・ 無		有 ・ 無	銀 行 信用金庫		No.	
連 絡 事 項						

※控えを必ずおとりください。